



若小便り

令和2年
11月30日(月)
若松小学校便り
第9号
Tel 85-1014

【重点教育目標】 自尊感情を高め、自ら学び、考え、行動する子供の育成

対策を万全に (Come Rain or Come Shine : by RTF 1977)

校長 本谷 弘之

第3波と言われる新型コロナウイルスの感染者数の増加。これを書いている11月13日(金)時点の北海道では、連日200名を超える感染者数が報告されています。警戒ステージが1から2へ引き上げられたのが10月28日(水)、そして、2から3へ引き上げられたのが11月7日(土)ということからも、この1ヶ月の間にどれだけ感染者数が急速に増えたのかがわかります。札幌市以外の感染者数も着実に増えており、この学校便りが皆さんの目に届く頃にはどんな状況になっているか想像が付きません。

このような情勢を受け、本校では12月の終業式まで、また卒業式・修了式まで正常に授業ができなくなる可能性があるということを見据え、各学級で授業を進めてもらっています。臨時的措置ではありますが、高学年では、学年別の授業を試みて調整を図るなど、何が起きても今年度の授業は今年度中に終われるようにすることを心がけているところです。

ホームページの「校長ダイアリー」でも書いているので前後の状況は省略しますが、この感染者数が増加する中、1・2年生の2名の子ども達でも、今こそ何をすべきかをよく理解しています。「マスクは必ずつける」「手や指をしょっちゅう洗う」「消毒する」「人の多いところには行かない」「ディスタンス」いずれも、1・2年生の子ども達に「どうする?」と聞いて即座に出てきた言葉です。えらいですね。学校だけでなく、家庭での指導も共同歩調で行われている成果だと思います。

本校では、このような状況の中、全校児童数7名という極少数に甘えず、卒業後や2年後の閉校後に人数の多い学級の中に入った時、社会に出た時、のことまで見据え、人数が多いところでの動きを日常から想定した、感染症対策をとっているところです。そうした前提で、7人だからこそできる活動を多くして、子ども達が学校生活を楽しめるよう工夫しているところです。詳細については、ホームページをご覧ください。[若松小ホームページ](#)



12月に予定している地域学習参観日が開催できることを願っていますが、集まっていただくことが不可能な事態の際には、リアルタイムの動画配信も視野に入れていきます。

このような情勢下でも、保護者、地域、各団体の皆様のご理解・ご協力のもとで様々な教育活動が行えておりますことに心から感謝申し上げます。

※1946年のミュージカル「セントルイス・ウーマン」からの1曲で、邦題は「降っても晴れても」ですが、本来は「どんなことが起きようとも」という意味が正解です。当時は売れなかったもののジャズのスタンダードとして有名な曲となり、様々な名演が残されています。私の中では、高校生の頃にリターン・トゥ・フォーエヴァーのライブで聴いた、ゲイル・モラン(Vo)とチックコリア(P)のデュエットによる演奏がこの曲との出会いでした。

第1回 閉校記念事業実行委員会

11月9日(月)に立ち上がった閉校記念事業実行委員会の第1回目の会議を11月16日(月)に行いました。この会議で、閉校記念事業の大枠を決め、役割分担や組織図を決定することができました。参加者は34名で、せたな町教育委員会の方も3名オブザーバーとして参加してくださいました。その中で、以下のことが協議され、決定いたしました。

【決定したこと】

- ①令和3年11月20日(土)に行われる閉校式典は、若松小体育館で閉校式のみを行い、「お別れの会」(祝賀会)は行わない。(コロナ禍で実施の見通しが付かないことが大きな理由)(式典の中に児童のアトラクション等を入れる)
- ②「お別れの会」を実施しないため、組織を再編成し、【総務部】【事業部】【募金部】の3つの専門部で行う。
- ③各専門部長、副部長、事務局長、顧問、監査がそれぞれ決定した。
- ④会場内に入れる人数は、三密を避けて、およそ120名(見通し)

「お別れの会」を実施しないことについて、だれもが残念でならないと思いつつ決断されました。今後は各専門部でそれぞれの事業を推進することとなります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

収穫感謝祭

11月9日(月)に総合的な学習の時間で学習した成果を発表する収穫感謝祭を行いました。例年は農業体験学習で栽培した野菜などを使った調理を行い、外部講師として子どもたちを指導してくださいました。今年はコロナ禍に配慮して感謝状の贈呈を行うだけとなりました。子どもたちは、米作り、野菜作りなど自分の課題について調べ活動を行い、その成果をまとめて発表しました。低学年は紙芝居形式で、高学年は新聞形式にまとめて実物投影機を使って発表しました。昨年までは、発表内容を全て原稿用紙等に書き出し、それを読んで発表する児童が多かったですが、今年度はメモをもとにお客さんに語りかけるように発表できるようになりました。



農業センターの方から、「みんなの発表を聞いて、野菜について知らなかったことが多かったので勉強になりました」という感想をいただきました。また、JA若松青年部より、参加者全員に子どもたちが刈り取った米や、地域の特産品である潮トマトやヨーグルト、若松ポークマンのハンバー

グなどをお土産にいただきました。ありがとうございました。

子どもたちはお礼として、音楽の時間に練習している器楽「カノン」を演奏しました。きれいな音色を楽しんでもらえるよう、一生懸命に演奏していました。



この演奏は、若松小学校ホームページでも、動画でご覧いただけます。

地域参観日のお知らせ

12月6日(日)の午前9時30分より、若松小学校体育館で地域や保護者の皆様向けの参観日を行います。器楽など、日頃の学習の成果を発表いたします。換気を徹底するため会場内はやや寒いと思いますので、**防寒対策**をお願いします。また、マスク、検温などにご協力ください。

一 は
・ ら
二 べ
年 こ
学 あ
級 お
通 む
信 し

北檜山小学校と集合学習

1月4日に北檜山小学校で集合学習が行われました。今回も普通の授業に参加させてもらって、北檜山小学校の授業のようすや約束事などを知ってもらいたいと考えていました。1年生は国語のお話づくりの単元、生活科でお手伝いのようすなどを交流する学習を行いました。国語のお話づくりで、「うさぎのおねえさん」役で発表をしました。生活科の時間は、班のみんなと協力してお手伝いについての意見をたくさん書くことができました。他の班よりもたくさん書けていたと担任の先生にほめられました。2年生は算数でかけ算九九の単元と、道徳で靴を隠す意地悪をした子の話を学習しました。算数では、学校内にある、かけ算で数えられるものをさがす活動を班ごとにしました。九九にあるかけ算とないかけ算を区別して探すことができていたので、担任の先生にその気づきをほめられました。道徳の時間には班での話し合いがあり、友達の様々な意見を聞くことができ、普段よりも深い道徳の学習ができました。



四 か
年 ぶ
生 と
学 む
級 し
通
信

集合学習で「つなぐんぐん」

北檜山小学校の4年生と図工の交流をしてきました。グループに分かれて、一つの作品を作りました。若松小4年生のグループは、まず紙をくるくると丸めて棒状のものをたくさん作り、だんだんと出来てきたのが、「クリスマスツリー」でした。グループの子どもたちの「うん？傘みたい」「星をつけたら」ツリーに見えるんじゃない？という声が聞こえ、「もっと紙を丸めて」「早く作って」と、役割分担をして和気藹々と作業していました。若松小4年生もツリーを支える役を果たして、貢献していました。



五 心
・
六
年
生
学
級
通
信

理科の授業から

理科の実験をしました。5年生は、「ふりこの1往復する時間は、何によってかわるのか」を調べました。長さ、重さ、ふれはばを変えながら、ストップウォッチで時間を計り、課題に向かっていきました。



6年生は、「てこを使って物を持ち上げるときの決まりを調べよう」ということで、分かったことをノートに書きました。どの学年の子どもたちも実験が楽しみで、「先生、いつ実験しますか」という言葉を発します。学ぼうとする気持ちで授業に取り組むと、どの教科も楽しく感じられると思います。

各種コンクールの入選作品

若松小学校の子どもたちの作品が、様々なコンクールで賞に選ばれました。もちろん賞を取ることが目的ではありませんが、子どもたちにとって大きな自信と励みになります。作品は若松小学校の玄関に飾って、訪れる方々に見ていただいています。

ひやまりサイクル工作コンクール 特別賞 5年生 「ピタゴラスイッチ」
 ゴミ処理に関する標語展 入選 5年生 「海岸に捨てられたゴミは片付けよう」
 入選 6年生 「ゴミ拾い 自然をきれいに掃除しよう」

ゴミ処理に関するポスター展 組合長賞 4年生

檜山管内児童・生徒美術展



せたな町教育委員会教育長賞 2年生 「めざせ まんるいホームラン」
 奨励賞 1年生 「カラフルパワーショベル」
 4年生 「卓球をしている自分」
 5年生 「みおやの松」
 6年生 「みおやの松」

「税を考える週間」書道展 優秀賞 6年生

北海道学び推進月間標語コンクール

檜山教育局奨励賞 6年生

「学びとは みんなに広がる 宝物」



12月の行事予定

日	曜	行事予定	バス	月	曜	行事予定	バス
1	火	全校集会（業間）	13:50 15:30	17	木		13:50 15:30
2	水	児・委（業間）	14:40 ×	18	金	百人一首③ 学校開放	14:40 15:30
3	木	総練習	13:50 15:30	19	土		
4	金	百人一首クラブ①	14:40 15:30	20	日		
5	土	登校日 * 通常登校	11:30 ×	21	月		14:40 15:30
6	日	地域参観日 * 通常登校	11:20 ×	22	火		13:50 15:30
7	月	振替休業		23	水	移動図書交換 参観日	14:40 ×
8	火	振替休業		24	木		13:50 15:30
9	水	スペ水	14:40 ×	25	金	午前授業	12:40 ×
10	木	学力検査	13:50 15:30	26	土		
11	金	学力検査 百人一首②	14:40 15:30	27	日		
12	土			28	月	終業式(6h)	14:40 ×
13	日			29	火	学校閉庁日	
14	月	発表集会(中学年)	14:40 15:30	30	水	学校閉庁日	
15	火		13:50 15:30	31	木	学校閉庁日	
16	水	児・委（業間）	14:40 ×				